

## ちばの食育推進の基本理念

大地と海の恵み豊かな「ちばの食材・食品」をしっかり噛んで味わうことから始め、「ちばの食」を実感し、食を通して郷土意識を育みながら、健やかな体と豊かな心をもった人づくりを目指します。

さらに、みんなで取り組む「ちばの豊かな食卓づくり」を県民運動として推進し、「ちば」に暮らす喜びと健康が実感できる「元気な『ちば』」を創ります。

### 〈しっかり噛んで味わうことから〉

人間にとって食べることは、生きることの基本となる行動です。「ちばの食材・食品」を味覚が形成される子どもの時期に、しっかり噛んで味わうことは、肥満の予防など体の健康や心の豊かさにも影響します。また、五感を刺激し、豊かな感性を育むことになり、生涯の食の選択や食習慣に影響を及ぼします。

### 〈ちばの食を通して郷土意識を育みながら目指す、健やかな体と豊かな心をもった人づくり〉

家庭の味や郷土の料理は、その人の原点として持つものです。健康を支える日々の食生活で、どの食材や食品を選択するのか、どれだけ食べるのか、どのような食べ方をするのか、あるいは、だれと（家族）食べるのかを、しっかり考えながら行動することが大変重要です。そして、自分の意志で決めることができます。食を見直すということは、人間の生き方そのものを見直すことにつながります。生涯にわたって体と心の健康を保持増進するために、健全な心身を培い、豊かな人間性を育み、生きる力を身につけ、その基礎となる、食事や運動、睡眠など、望ましい生活習慣を確立することが大切です。

ちばでとれる新鮮な食材を積極的に活用（「千産千消」）して、ふるさとの味を大切に伝えることで、おいしいちばの食を楽しみ、ちばに暮らす幸せを実感し、郷土意識を育てます。そして、生涯にわたり楽しく健全な食生活を実践できる人づくりはもとより、自然の恵みに感謝し食べものを大切にする心や食材豊かな「ちば」に暮らす喜びと誇りを持ち、地域の食文化を大切にする豊かな人間性を育むことを目指します。

### 〈ちばの豊かな食卓づくり〉

ちばの食育を支えるちからである「ちばの食材」や「ちばの人のちから」を原動力に、地域の人たちが、ともに「作り」「食べ」「話す」機会を提供しながら、コミュニケーションの輪を広げ、家庭の食卓（食育）を支援し、豊かな食卓をつくっていかうとする、「ちばの食育推進県民運動」の取組です。

### 〈元気な「ちば」を創る〉

食育が県民運動へと発展し、県民一人ひとりが、そして、地域社会が自立していくことは、

- ①人が元気になること（人が心身ともに元気で健やかに）
- ②家族が元気になること（楽しい食卓を囲んだ家族のコミュニケーション）
- ③地域社会が元気になること（千産千消による食産業の活性化）
- ④地域環境が元気になること（環境にやさしい持続可能な生産環境の維持）

につながります。

元気な人・家族・産業・環境は「ちばの元気」につながります。

ちばの食育推進計画では、「ちばの豊かな食卓づくり」を通して、元気な「ちば」を創ることを目指しています。

## ちばの食育推進の4つの視点

- ① 親から子へつなぐ生命（いのち）
- ② 人から人へつなぐ文化
- ③ 作り手から買い手へつなぐ食べ物
- ④ わたし、あなた、みんなへつなぐ輪

千葉県は、「食育」を4つの視点でとらえて、これまでの縦割りの取組を極力排除し、県民と行政、食育を推進しようとする様々な関係者の協働による施策展開・運動展開を進めます。

### ①親から子へつなぐ生命（いのち）

- ◇「食」は、生きる上でなくてはならないもの。好奇心や探求心を呼び起こし、人間関係を豊かにします。
- ◇「食」の基本は変わりません。しかし、選択する能力が大切な時代です。
- ◇家庭（消費者）、地域社会、行政等がそれぞれに問題があったことに気づき、共通認識を持って自らもそして共に食育に取り組むことが必要です。
- ◇自ら考え食を選択することが大切です。
- ◇食に対する意識を変えるには、何かをきっかけとして「気づくこと」が重要です。
- ◇生活習慣、その繰り返しが、その人の人生をつくります。

### ②人から人へつなぐ文化

- ◇子どもころから、生活にいかせる実践力を身につけることが重要です。
- ◇感謝の心と「もったいない」の心が大事です。
- ◇「ちばの食文化」を大切にしたい。
- ◇日本型食生活は長い時間をかけて日本人が育ててきた食事のかたちです。

### ③作り手から買い手へつなぐ食べ物

- ◇ほうじょう豊饒の海、豊饒の大地からの恵みである、新鮮で豊かな「ちばの食材」は、「ちばの食育」の源です。
- ◇千産千消\*で「ちば」に暮らす良さを伝えたい。
- ◇安全・安心な食品を選択する消費者と、食品を供給する作り手の双方の意識を高めることが食品の安全・安心の確保につながります。

### ④わたし、あなた、みんなへつなぐ輪

- ◇食育を支える「ちば」の人や歴史のちからは、「ちばの食育」推進の原動力です。
- ◇「ちばらしさ」あふれる「ちばの食育」の推進を目指します。
- ◇「食」には様々な価値があります。人と人をつなぎ元気にします。
- ◇これから何をしていくのか。「だれに」「いつ」「何を」「だれが」「どのように」伝えるかを明確にすることが必要です。

\*「千産千消」は、千葉県独自の「地産地消」の取組を表現するためにネーミングしたものです。